

心の中に熱く燃えあがってくるのでした。

明治二十六年（一八九三年）四月四日、会津で初めての幼稚園が、リンの手によってつくられました。場所は甲賀町、今も鐘つき堂とよばれているあたりで、若松幼稚園と名づけられました。

はじめは、リンの他に保母見習い一名、園児もわずか八名でしたが、五月になつて園児は十五名にふえ、六月にはさらに二十二名となり、二カ月後には四十二名にまでふえました。

翌二十七年（一八九四年）四月、第一分園を川原町、今の城西小学校のあたりに開き、リンはこの両方の幼稚園をかけもちで教えました。そのころ、このあたりでは、子どもを幼稚園にやろうとする親は少なく、保育料もはらえない家庭さえありました。園児は七、八名しかいなかったため、第一分園では、一カ月二円の家賃を支払うことも、なかなかできませんでした。